

馬事公苑施設の利用心得

日本中央競馬会 馬事公苑
(平成24年2月1日改正)

馬術競技会等のため、馬事公苑の施設を利用する主催者および競技会（講習会）参加関係者は、下記の事項を厳守していただくようお願いします。

記

1. 利用原則について

競技会の運営に際し、一般来苑者・競技会等参加関係者、馬匹の安全を確保することを第一として行動して下さい。また、自然保護・環境美化・物品保護に心掛けて施設を正しく利用して下さい。

2. 施設の利用および提出書類について

- ① 施設の利用時間は、8：30～17：00（入厩時間は7：00～）とします。
- ② 当苑休務日の施設利用は、原則として認めません。
- ③ 主催者は、施設利用申込み時から終了時まで、下記提出書類を期限厳守の上、普及課または診療所に提出してください。なお、大会等要項等については、あらかじめ普及課と打ち合わせして下さい。
※施設利用日については、年間スケジュール策定のため、前年度8月末までに希望日程調査を実施し、別に定めることとします。これに該当しない利用希望については、普及課とご相談下さい。

・必要書類の提出期限 ※各様式別紙参照

〔大会1ヶ月前〕大会等申請書（様式1）、誓約書（様式2）、入厩届（様式3）、
施設利用調書（様式4－①または4－②）、馬場利用調書（様式5）

〔大会1週間前〕馬房割表（様式6）、馬場整備依頼表（様式7）

〔大会期間中〕診療・装蹄・各種施術申請書（様式8－①、③、⑤）、報告書（様式8－②、④、⑥）

〔大会終了時〕施設利用状況報告書〔主催者用〕（様式9－①）、利用チェックリスト（様式10）

3. 入・退厩の方法について

- ① 「馬事公苑入厩条件」（別紙I）を確認してください。
- ② 主催者は、大会等1ヶ月前までに参加団体すべての「入厩届（様式3）」を診療所に提出して下さい。
- ③ 主催者は、馬匹の入退厩に関わる責任者として、「入退厩責任者」を配置して下さい。
なお、施設利用調書（様式4－①または②）の「入厩責任者」欄に、氏名と連絡先を明記して下さい。
- ④ 各参加団体は、入厩時速やかに「健康手帳」を診療所へ提出し、入厩審査を受けて下さい。
（受付時間：午前9：00～12：00、午後13：00～17：00）
- ⑤ 「入退厩責任者」は入厩状況を把握し、適宜診療所へ連絡して下さい。
- ⑥ 各参加団体は、入厩審査が終了するまでは、馬を馬房から出さないで下さい。
- ⑦ 「健康手帳」には、馬名・性・生年月日・品種・毛色・産地・特徴・所有者および検査・予防接種等の証明が記載されていることを確認して下さい。
- ⑧ 輸入馬については、「輸入検疫証明書」を「健康手帳」に添付して下さい。
なお、家畜防疫対策要綱に定める着地検査期間中は入厩できません。
- ⑨ 馬運車は、馬を積込む前に消毒を実施して下さい。
- ⑩ 主催者は、入厩取消し等の不測の事態が生じた場合、または、その恐れがある場合には、遅滞なく診療所へ連絡して下さい。

4. 馬・荷物の積み降ろしについて

① 馬匹の入退厩について

〔メインアリーナE棟地区での入退厩〕

- ・ 正門より入場し、メインスクエア内のみで行って下さい。
- ・ 作業終了後は、安全に留意し、速やかに移動して走路地区に駐車して下さい。（アイドリング禁止）

〔インドアアリーナ地区での入退厩〕

- ・ 馬の積み降ろしは主にサウススクエア付近とし、門付近、B棟の後側、C棟の前側は禁止とします。
- ・ 他の車輛、人馬の通行に支障を来さないよう十分注意して下さい。
- ・ 馬匹は、ウレタン舗装してある場所を通行してください。
- ・ 作業終了後は、安全に留意し、速やかに移動して指定区域に前向き駐車して下さい。（アイドリング禁止）
なお、駐車スペースがない場合は走路地区に駐車して下さい。

〔退厩について〕

- ・ メインアリーナE棟地区は、各競技日の全競技終了後のみ退厩可能とします。
- ・ インドアアリーナ地区は、随時退厩可能とします。
- ・ 走路地区に駐車している馬運車がインドアアリーナ地区へ移動する場合は、一般来苑者の安全と、競技会の進行状況を確認した上で移動して下さい。開苑時間内は、一般来苑者の安全を確保するために移動を制限する場合があります。

② 荷物の搬入・搬出について

- ・ 入厩日以前の荷物の搬入(飼料等)は禁止です。また車両の乗り入れも禁止します。

〔メインアリーナE棟地区への車輛の乗り入れ〕

- ・ E棟厩舎への車輛の乗り入れはできません。

大会等前日、終了後の荷物の搬入・搬出は、馬の積み降ろし区域（メインスクエア）を利用して下さい。作業終了後は、安全に留意し、速やかに車輛を移動して下さい。

〔インドアアリーナ地区への車輛の乗り入れ〕

- ・ 大会等前日、終了後の荷物の搬入・搬出は、人馬の通行に支障を来さないよう充分注意して実施して下さい。作業終了後は、速やかに車輛を移動して下さい。インドアアリーナ地域内での駐車は厳禁です。大会開催期間中の車輛の乗り入れはできません。

③ 家畜伝染病予防法改正に伴う防疫対応について

平成23年4月1日に家畜伝染病予防法が改正されたことに伴い、当苑においても防疫体制が強化されることになりました。つきましては「家畜伝染病予防法改正に伴う防疫対応について」（別紙Ⅲ）を確認して下さい。

④ その他の注意

- ・ 入退厩時間は、指定した日の7:00～17:00までとします。
- ・ 苑内はハザードを点灯させた上、徐行運転（10km/時以下）で通行して下さい。
- ・ 放馬事故の防止に努め、特に走路駐車地区入退場口、インドアアリーナ門は開放厳禁とし、その都度、閉鎖を確認して下さい。

5. 厩舎の利用について

- ① 主催者は、当苑が認めた施設の範囲内で、入厩馬房の割当てを行って下さい。
- ② 馬房敷料は、稲ワラを使用し、その他の敷料を希望する場合は普及課と相談して下さい。
- ③ 厩舎内およびその周辺は火気厳禁とします。
（喫煙は、喫煙所および固定の灰皿のある場所のみとし、歩行中の喫煙は禁止とします。）
- ④ 危険防止のため、厩舎内（B・E棟）は曳き馬で通行して下さい。
- ⑤ 競技参加団体は、退厩時、次回利用者のために清掃し、ゴミは持ち帰って下さい。

6. 馬匹の運動について

常に、一般来苑者の通行を優先とし、安全確保に尽力してください。

- ① 運動場所は、競技場・準備運動場として当苑が認めた区域に限ります。厩舎から馬場までは指定通路を常歩

で通行し、馬匹に騎乗して移動する際は必ず馬付添者を帯同させ、一般来苑者用区域・業務用区域へは決して立ち入らないよう徹底して下さい。

- ② 騎乗の際は、服装を整え、安全帽を着用して下さい。

また、馬に携わる全ての者は、安全に考慮した服装をして下さい。

- ③ 曳き馬（沈静運動）は、インドアアリーナ地区（ウレタン舗装箇所）およびメインスクエア内（メインスクエア周辺は禁止）で安全に行って下さい。
- ④ 調馬索運動は、サウススクエア、走路準備運動場内にて安全に行ってください。
- ⑤ 他馬が驚くような運動方法は差控えて下さい。
- ⑥ 馬場内および通路での対向馬は、互いに右側に避け、事故の防止に努めて下さい。
- ⑦ ハロー掛け・散水など、馬場保全のために必要な作業を行う時は、これを優先し、速やかに安全な場所に移動して下さい。ハロー掛けについては、大会 1 週間前までに普及課に馬場整備依頼表（様式 8）を提出することとし、大会当日に整備が必要になった場合は別途相談して下さい。

7. 治療行為について

- ① 当苑内で当苑職員以外の獣医師、装蹄師による処置、もしくはマッサージなど各種施術を行う場合は「診療・装蹄・施術申請書（様式 8－①、③、⑤）」および「診療・装蹄・施術報告書（様式 8－②、④、⑥）」を提出して下さい。
- ② 当苑内で外来獣医師による治療を行う場合は、日本中央競馬会の薬物取締りに関する規定を遵守し、禁止薬（競馬施行規定第 79 条第 1 項に定められた薬物）の持込みは禁止します。
- ③ 医療廃棄物は、担当獣医師が責任を持ってお持ち帰り下さい。

8. 仮眠施設（厩舎 2 階）の利用について

- ① 仮眠所を利用できる者は、保安要員として必要な最低限の馬取扱者であって、あらかじめ主催者に届け出て、当苑が認めた方に限ります。
- ② 室内は火気厳禁とし、ストーブ・電気器具等の持込みはできません。
喫煙は指定場所に限り、灰皿の吸殻はゴミ箱へは捨てず、備え付けの「火消しつぼ」へ適宜集めて下さい。
- ③ 湯沸室に備付けの「電気ポット」は共用品です。定位置から持ち出さず、空焚きしないよう、適時給水して下さい。その他の物品についても、大切に取扱って下さい。
- ④ 整理整頓に努め、退出の際は、次回利用者のために清掃をし、窓の戸締り・電気等を点検して下さい。

9. 駐車場の利用について

- ① 駐車許可証について
- ・馬事公苑の駐車場は、馬事公苑が発行した駐車許可証がないと利用できません。
 - ・馬術大会用の駐車許可証は、主催者に配布します。（馬運車用・一般車輛用）
 - ・駐車許可証は、競技最終日の 17:00 までに、主催者が総務課まで一括返却して下さい。
- ② 駐車場所について ※別紙Ⅱ「施設利用案内図」参照
- 〔馬運車駐車場〕
- 走路内・インドアアリーナ地区共に指定区域のみとし、駐車後直ちにエンジンを止めて下さい。
（アイドリングは禁止します。）
- ※インドアアリーナ指定区域では前向き駐車とします。
- 〔一般車輛駐車場〕
- ・走路内の指定区域とします。（注：2011 年場所変更）
- ③ その他
- ・競技会関係者のマイカーでの来苑はできる限り差し控えるようお願いします。また、苑外においても駐車違反をしないよう徹底して下さい。
 - ・苑内はハザードを点灯させた上、徐行運転（10km/時以下）で通行して下さい。
 - ・苑内は、自転車・オートバイの通行はできません。（ただし当苑業務用を除く）

- ・ 駐車許可証は出入の際、必ず係員に提示し、駐車場ではフロントガラスから確認できるところに提示して下さい。
- ・ インドアアリーナ門は、20:00～7:00の間施設します。

10. 競技会場等の設営について

- ① 主催者は、競技会場等の設営に際し「設営責任者」を配置し、当苑各所と連絡を取りながら安全に作業を行って下さい。また、物品等の取り扱いは丁寧に行ってください。
なお、施設利用調書（様式4-①または②）の「設営責任者」欄に、氏名と連絡先を明記して下さい。
- ② 作業時間は、原則として入苑日は11:00～17:00まで、競技日は8:30～17:00とします。
- ③ 設営作業等で使用する車両の運転者は、自動車運転免許証を携帯する者に限ります。苑内はハザードを点灯させた上、徐行運転（10km/時以下）で通行し、一般来苑者への十分な配慮をして下さい。
- ④ 設営に使用した車両は、専用駐車区域（別紙Ⅱ「施設利用案内図」参照）に駐車して下さい。
- ⑤ 走路内の準備運動場には、一般来苑者の安全を確保するために、必ず仕切り柵を設置してください。
設置方法については、普及課の指示を受けて下さい。

11. 施設・物品等の破損について

- ① 施設・物品等が破損もしくは紛失した場合には、直ちに、主催者を經由して、当苑総務課、また普及課に報告し、指示に従ってください。
なお、競技中に破損した障害物は速やかに大工室へ運び、その旨を主催者を經由して普及課へ連絡して下さい。
- ② 故意または、不適切な取り扱いによる破損物については、弁済・修復して頂きます。
- ③ 大会終了日に主催者は、利用チェックリスト（様式10）に基づいて各項目を確認し、普及課に書類を提出して下さい。

12. 馬糞等の処理について

- ① 馬糞集積所には、稲ワラ・馬糞だけを捨て、また、用地が狭いので、奥の方から積み上げ整理整頓して下さい。
空ビン・空カンその他のゴミを決して捨てないで下さい。
- ② 苑内を通行中に排泄した馬糞については、清掃して下さい。
- ③ 使用できる寝ワラおよびゴミは、持ち帰ってください。

13. その他

- ① 盗難その他の事故については、一切責任を負いませんのでご了承下さい。
- ② 馬糞等処理費、厩舎消毒費、光熱水費（各実費）を後日主催者へ請求します。
その際、施設利用状況報告書（様式9-①）に基づいて請求しますので、あらかじめ参加団体に配布した調査書（様式9-②）を回収し、集計した後、大会終了時に普及課まで提出してください。
- ③ 苑内は、犬等ペットの持ち込みはできません。
- ④ 苑内は、危険物の持ち込みを禁止とします。
- ⑤ その他不明な点は、あらかじめ当苑の各担当者と相談してください。
- ⑥ この施設利用心得に違反したり、規律を乱したりした者（主催者・競技会参加団体）は、その後の利用をお断りすることがあります。